

県内の景気動向

資金繰り 全業種で改善

製造業で先行き改善を見込む

1998.12

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は396社
- 回答企業の業種別内訳
製造業177社・建設業45社・卸売業45社・小売業73社・サービス業56社

概況

1月の調査結果（12月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースにおいて売上・資金繰りの2項目で改善となった。

業況をみると、いずれの業種もほぼ横這い状況ながら、製造業で僅かながら改善、その他業種では幾分後退となった。その他項目をみると、製造業は、採算を除いて改善の動き、特に資金繰りで大きく改善となる。建設業は、採算で大きく改善。卸売業は、資金繰りで大きく改善となる。小売業は、売上・資金繰りで改善となるも、採算でD I値を大きく下げた。サービス業は、資金繰りで大きく改善となる。

3カ月先の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想。業況では、製造業を柱として全業種で改善を見込んでいる。しかしその内訳を見ると、建設業の売上・資金繰り、卸売業の売上、資金繰り、小売業の資金繰りで悪化予想が増加している。

今回の調査結果では、資金繰りが全業種で大きく改善結果となった。また先行きに関しては、製造業が他業種に比べ大きく改善を見込む良化予想となっている。

業況

製造業は「食料品」「ニット」でD I値を戻し改善となる。一方、「縫製」「窯業・土石」「精密機器」でD I値を下げ悪化となる。建設業は「土木」で改善となるも「建築」で悪化となる。卸売業は「青果物卸」が大きく改善となるも「機械器具卸」「建築材料卸」でD I値を下げ悪化となる。小売業は「飲食料販売」で悪化となるも「衣料品販売」「家電品販売」でD I値を戻し改善となる。サービス業は「情報サービス」で改善となるも「観光旅館」「運送」で悪化となる。

売上

製造業は「ニット」「印刷」でD I値を戻し改善となるも、「織物」で厳しい状況が続いているほか、「縫製」「輸送用機器」「漆器」で悪化となる。建設業は「土木」で改善となる。卸売業は「青果物卸」が好調を維持するも、「建築材料卸」でD I値を下げ悪化となる。小売業は「家具・建具販売」でD I値を下げるも、「家電品販売」でD I値を大きく戻し改善となった。サービス業では、「情報サービス」が改善となるも「タクシー」「運送」で悪化となる。

採算

製造業は「酒造」で改善となるも、「窯業・土石」「鉄鋼・非鉄」「土木」「輸送用機器」「漆器」で悪化となる。建設業は「土木」「建築」とともにD I値を戻し改善となる。卸売業は「青果物卸」が好調を維持するも、「機械器具卸」「建築材料卸」で僅かに悪化となる。小売業は「自動車販売」で大きくD I値を戻し改善となるも、「家具・建具販売」で厳しい状況となる。サービス業は「タクシー」を除いて格差はあるものの改善となる。特に「情報サービス」が大きくD I値を戻しプラスD I値に転化した。

資金繰り

製造業は「輸送用機器」「漆器」で悪化となるも、「鉄鋼・非鉄」「精密機器」でD I値を戻し改善となる。建設業は「土木」で改善となった。卸売業は「建築材料卸」を除いて改善となる。特に「青果物卸」が好調を維持している。小売業は「家具・建具販売」で厳しい状況となるも、その他業種は改善となる。サービス業は「タクシー」でD I値を下げ悪化となるも「自動車整備」「情報サービス」で大きく改善となっている。